



イラク復興支援群活動報告

17.11.8

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (11月8日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連

◆ 医療

- 医療支援（サマーワ総合病院医療技術指導）を実施（サマーワ）
別紙第2「西部方面総監 林陸将 サマーワ視察」を参照

- 外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

- ・ 学校の改修：
 - 12カ所（サマーワ×7、ワルカ×2、ルメイサ、ヒラール、ヒドル）での役務作業
- ・ 道路の改修：
 - 2カ所（ルメイサ、スウェイル）での役務作業
- ・ PHCの改修：
 - タフリールPHCの施工状況確認を実施（ヒドル）
別紙第1「タフリールPHC施工状況確認」
- 13カ所（サマーワ×4、ヒドル×2、マジット×1、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3）での役務作業
- ・ 給水関連施設の改修：
 - 3カ所（サマーワ、ワルカ、ルメイサ）での役務作業
- ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - 3カ所（サマーワ×2、ルメイサ）での役務作業
- ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所（サマーワ）での役務作業

全 般 (11月8日)

○ 宿営地関連施設の整備

- ・ 宿営地散水
- ・ ゴミ回収
- ・ 尿尿汲み取り
- ・ 宿営地内経路上耐弾施設配置

○ 11月8日現在の雇用人員

計794名（累計：336,540名） 細部別表「雇用者」参照

○ その他（特記事項）

- ・ 西部方面総監 林陸将が、サマーワ宿営地視察（7日～8日）
別紙第2「西部方面総監 林陸将 サマーワ視察」
JEM指揮官 [REDACTED]、AMTG-1指揮官 [REDACTED]、AMTG-2指揮官 [REDACTED]
英軍POLADが、サマーワ宿営地を訪問（宿営地）
- ・ 対外発信関連：10月号原稿調整（宿営地）
- ・ 供与RO浄水機により給水車延べ0両に対し約0t（約20、444人分）が配水された。
11月8日まで計約48,959t（約10,879,775人分）配水（4.5リットル/人・日換算）

全 般 (11月8日)

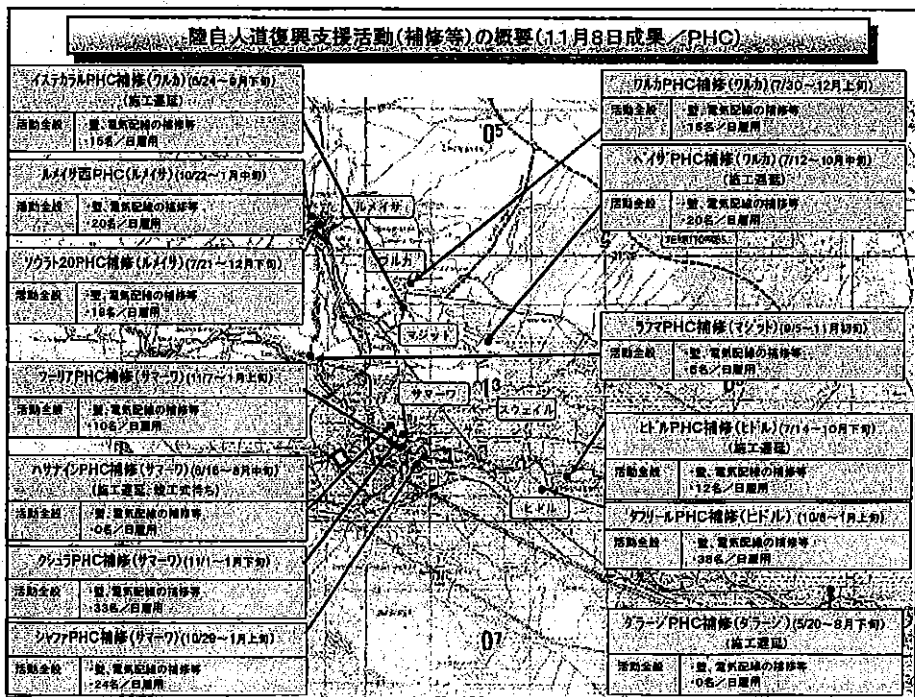
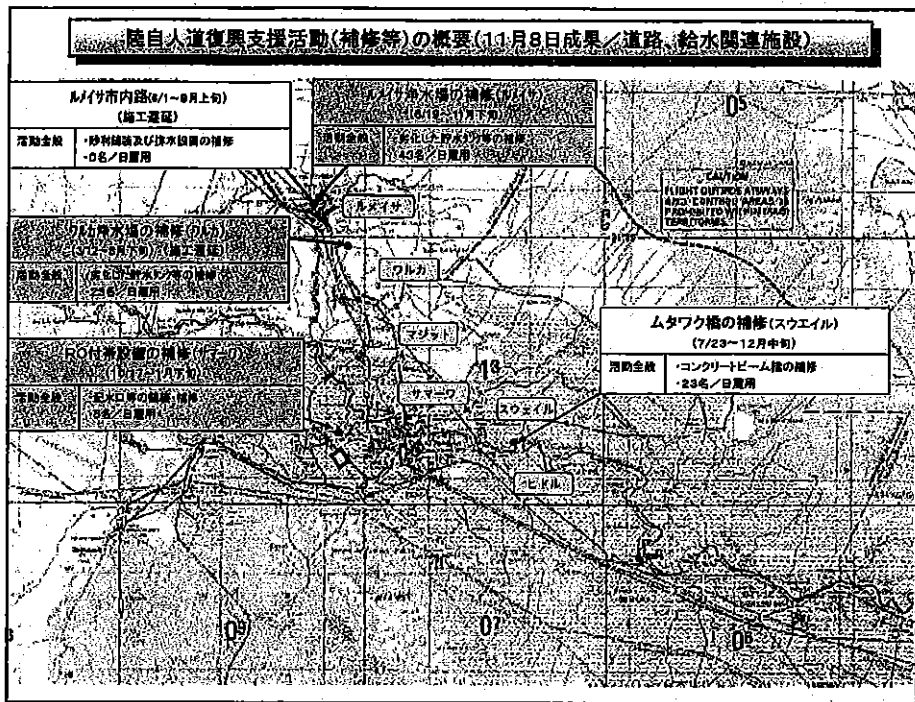
- ◎ クウェート分遣班
 - ・ 8次群慣熟訓練準備
 - ・ 7次群装具回収
 - ・ 8次群コンテナ等整備教育
 - ・ 来訪者対応
 - ・ #12戦力回復輸送支援
 - ・ 装備品等後送準備
- ◎ バクダッドLO
 - ・ 情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
 - ・ 情報要求対応及び定例情報収集
 - ・ 定例会議への参加
 - ・ 空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
 - ・ 情報要求対応等
 - ・ 各種業務調整等
 - ・ 各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・ 連絡調整：来訪者調整
 - ・ 情報収集

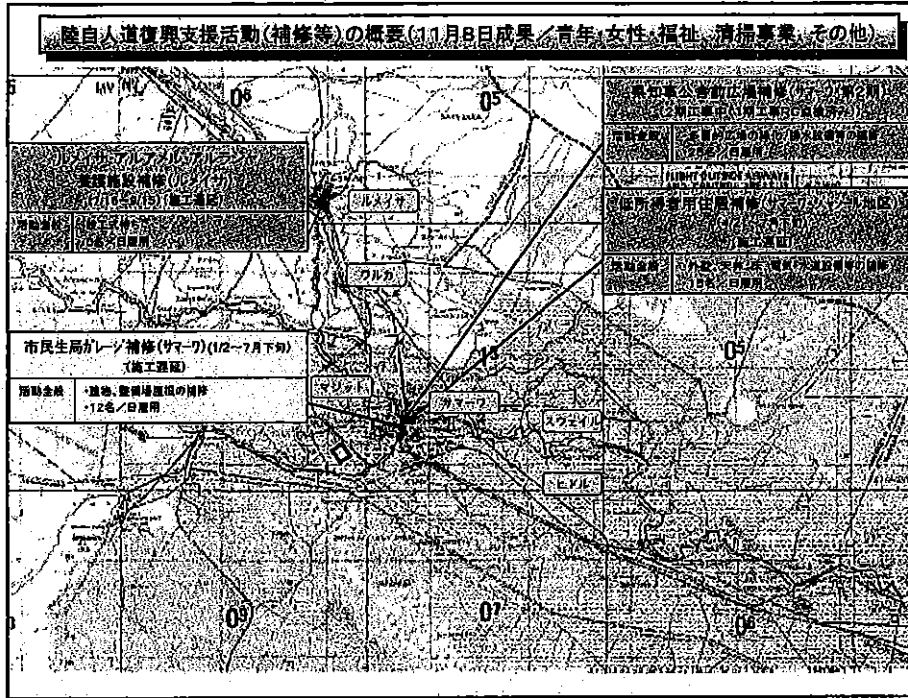
全 般 (11月8日)

- ◎ 第8次イラク復興支援群
 - 人員・武器・装具、異常なし
 - 本日の行動の概要
 - ・ 8次群：業務申し受け、CV慣熟訓練準備

雇用者 (11月8日)		別表		
区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿营地外役務	医療	211	614	794
	学校修復	257		
	道路補修	23		
	青年・スポーツ関連	40		
	清掃事業関連	12		
	給水関連	71		
宿营地内役務	通訳	62	180	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	1		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
コンテナメンテナンス	5			
耐弾性強化施設補修	20			

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(11月8日成果/学校)				
アル・ワナー男子小学校 アル・ワナー女子小学校(ルメイ) (4/18~7月下旬) (施工遅延)		アル・ワラス小学校(ワルカ) (4/11~8月中旬) (施工遅延)		
活動全般		・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用	活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用
活動状況		竣工見込み	活動状況	手直し終了
アル・クワキブ小学校(ワルカ) (10/17~1月下旬)		サル・ヌーン小学校(サマー) (8/20~9月下旬) (施工遅延)		
活動全般		・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・38名/日雇用	活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・10名/日雇用
ナイサー中学校(ヒール) (4/30~7月下旬) (施工遅延)		サマー工業高校(サマー) (8/7~9月中旬) (施工遅延)		
活動全般		・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・38名/日雇用	活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用
アル・ホルド小学校(サマー)		アル・ミサク中学校(サマー) (4/2~9月中旬) (施工遅延)		
活動全般		・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用	活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・35名/日雇用
活動状況		手直し終了予定あり	コトバ小学校(ヒール) (7/8~11月上旬)	
アレメド小学校(サマー) (4/25~7月下旬) (工事再開)		サマー看護学校(サマー) (8/17~9月下旬) (施工遅延)		
活動全般		・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・8名/日雇用	活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用
		サマー看護学校(サマー) (8/17~9月下旬) (施工遅延)	アル・ホルド小学校分校(サマー) (7/8~10月上旬) (施工遅延)	
		活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・20名/日雇用	活動全般





上段:増人員数		人員現況																				下段:減人員数		
区分	増減人員	サマーワ		クウェート		バグダッド		バスク		モスル・コバヤ		カフジヤ		ヒラーク		ドバイ		国外		国内		【備考】 増減の実に動員 増減人員の状況		
		増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減			
7次演習計	481	481	0	153	-	0	180	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	373	-	108	増減153名 増減180名 増減373名 増減108名	
7次演習 演習隊	10	10	0	3	-	0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	増減10名 増減3名 増減3名	
8次演習計	481	481	0	379	-	0	112	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	-	-	増減379名 増減481名	
8次演習 演習隊	10	10	0	8	-	0	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	増減8名 増減10名	
9次演習計	112	77	35	43	20	10	35	3	0	4	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	112	-	増減77名 増減35名 増減43名 増減20名 増減10名 増減35名 増減3名 増減1名 増減0名 増減0名 増減0名 増減0名 増減112名
合計	1098	1099	77	635	24	8	399	8	0	4	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	111	増減77名 増減35名 増減43名 増減20名 増減10名 増減35名 増減3名 増減1名 増減0名 増減0名 増減0名 増減0名 増減111名

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:36名(第7次演習TV電話合計:66名、FOMA合計:3099名)

装備の現況（車両等）

		車 両																計			
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マ イ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 庫	セ ミ ト レ	大 型	特 大	浄 水 セ ット		重 レ ッ カ	溶 接 車	修 理 車
IQ	サマーワ	13	10	2	43	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
	計	13	10	2	43	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184
KW	キャンプVA	1			3	1		2	1						8						16
	キャンプアリアジャン																				
	計	1			3	1		2	1						8						16
総 計		14	10	2	46	21	6	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	200

装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
IQ	サマーワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
KW	キャンプVA							
	キャンプアリアジャン							
	計							
総 計								

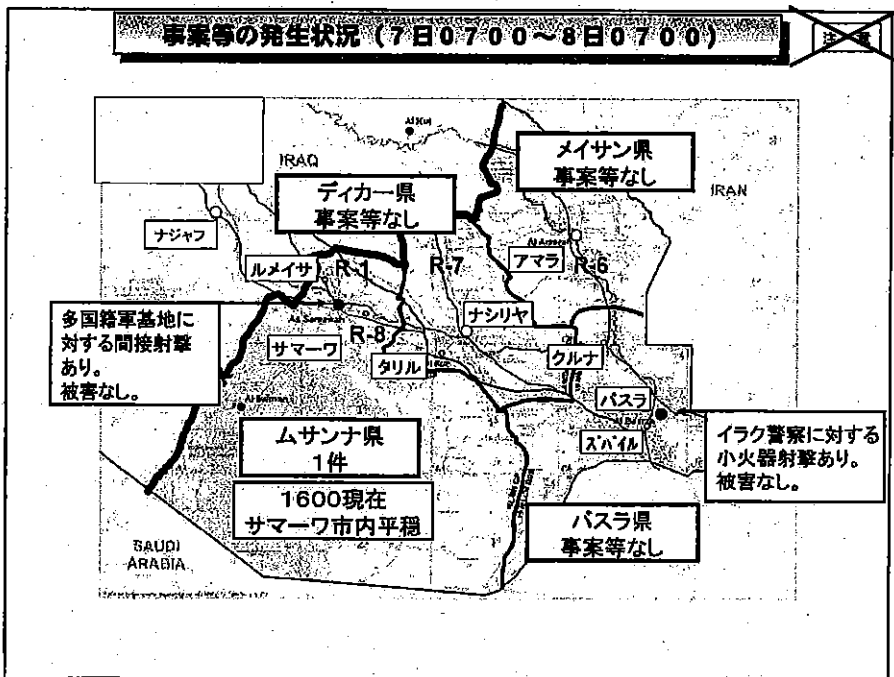
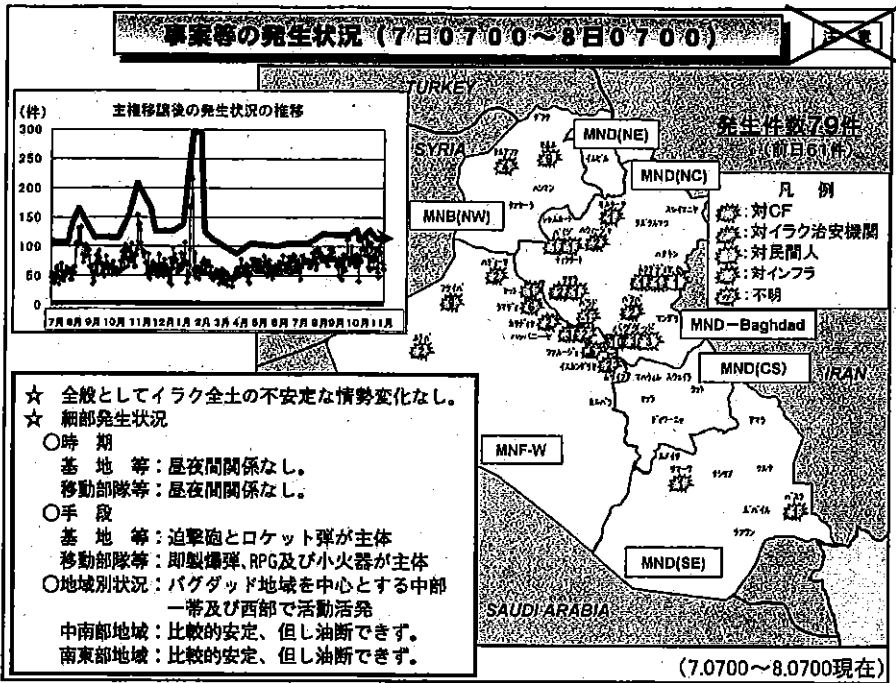
装備品等の可動・不可動の状況①

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
車両	201	200	0	1	WAPC×1 (検証試験使用中)	後送中×1(OV)
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	2	0	6		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備	後送中(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(8kw)	95	36	17	42	レギュレータ等不良×15 オイルセンサー不良×2	部品待×17
発動発電機(25kw)	67	44	11	12	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	69	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	0	2		
ロードローラ	1	1	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備	後送中(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

未使用



飛翔音が確認された事案(11.7)について-1

【事案の概要】

○7日2154分頃、宿営地において発射音及び宿営地上空を北東から南西方向に飛翔する飛翔音を確認。爆発音は確認されなかった。

○ によると発射地点は(座標253623)と見積もられ、弾着地点について、1発は宿営地南西約1.5km(座標195589)付近、1発はキャンプ・スミッテイ北東約500m(座標271581)付近であった。

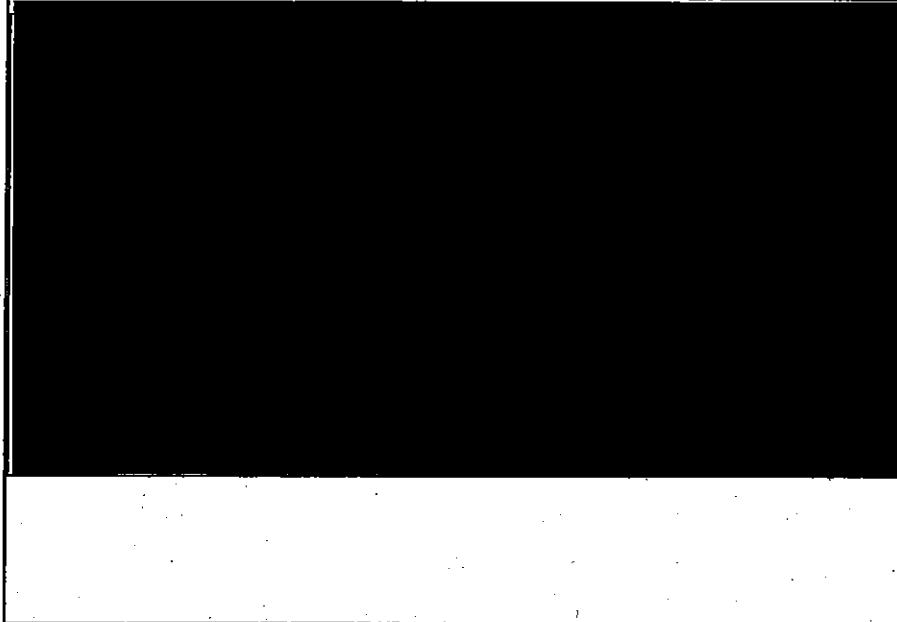


○ が宿営地南側付近(座標201589)及びキャンプ・スミッテイ付近(270581)で弾痕らしきものを確認。じ後、IPが宿営地南側付近(座標201589)において弾痕を確認。

○8日0600以降、豪軍が搜索したが着弾は確認できず、0840搜索を終了。

飛翔音が確認された事案(11.7)について-2

飛翔音が確認された事案(11.7)について-3



イラク全土の全般情勢評価 (11.8)



(10月9日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃が継続 ●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施	
トレンド (特異事項)	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

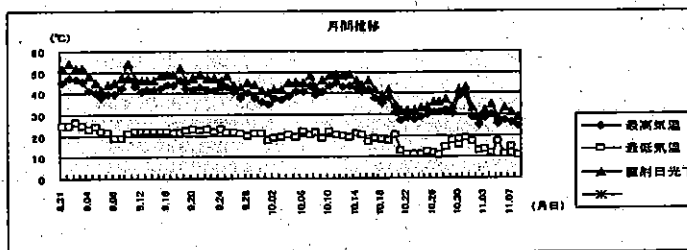
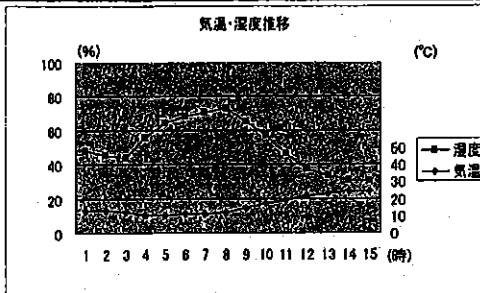
イラク南東部の全般情勢評価 (11. 8)		
(10月31日の報告以降変化なし)		
区分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 	8/28追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	<ul style="list-style-type: none"> ●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒 	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (11. 8)		
(11月8日の報告にて一部追加)		
区分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低いが、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●反多国籍軍、旧バース党批判、憲法反対等サドル派として一貫した主張 (12月の総選挙に向けた動きか?) ●サドル派民兵のはねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性 	10/22追加 11/8追加
部族関連	宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> ●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題燃料不足等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。 	11/1修正

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0620
 日の入 : 1705
 月 齢 : 6.3
 月出沒 : (没8日2300~出9日1312)
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高24.6 最低10.5°C
 : 最高29°C(直射日光下)
 湿 度 : 51.4%
 風 速 : WNW 3~5m/s



1月9日(水)の活動予定

コール	行動名	時 程	活 動 内 容 等	車 両							
J1	別表の行動 J1-1:787ル-789シヤ要護施設プレゼント 贈呈 J1-2:キャンパスミッティ訪問	0830	編隊長報告								
		0850	J101, J4, J102, J7, J1-1行動指揮及び 行動説明決裁								
		0900	0900	餅朝礼							
		0910	0910	0915	0915	0920	0930	0940	0950	(J1-1) 宿営地 発 別示 アルアメル-アルラジャ要護施設 着 アルアメル-アルラジャ要護施設 発 宿営地 着	LAV(0)×6
		1120	J103, J1-2行動指揮及び行動説明決裁								
		1130	1130	1200	宿営地内移動						
		別示	(J1-2) 宿営地 発 キャンパスミッティ 着 キャンパスミッティ 発 宿営地 着	1530	活動命令(案)決裁						
				1540	1615	1615	1715	1745	ディリーミーティング 電話会議	LAV(0)×5	

11月9日(水)の活動予定

コール	行動名	時刻	活動内容等	車両	
J1*	8次班長の行動	0745	8次班朝礼		
		0800	班朝礼		
		0810	班朝礼		
		0815	作戦会議		
		0845	宿営地内勤務		
		1000	宿営地内勤務		
		1000	サビ才取材開始		
		1030	宿営地内勤務		
		1030	宿営地内勤務		
		1200	別示	J1-2(キャンパスミッチイ訪問)参加	
		1530	宿営地内勤務		
		1815	宿営地内勤務		
		1815	デイリーミーティング		
		1845	宿営地内勤務		
J2	業務支援隊長の行動	0745	班朝礼		
		0800	班朝礼		
		0800	班朝礼		
		0810	班朝礼		
		0815	作戦会議		
		0830	宿営地内勤務		
		0830	宿営地内勤務		
		1100	宿営地内勤務		
		1100	地方メディアとの意見交換会		
		1200	宿営地内勤務		
		1815	宿営地内勤務		
		1815	デイリーミーティング		
		1845	別示	サマーワ民生局 着(サマーワ)	LAV(Q)×4
		1845	別示	サマーワ民生局 発(サマーワ)	高機(E)×1
1905	宿営地 発				
J7	施設支援 (サマーワ民生局ガレージ施工状況確認)	別示	宿営地 発		
		別示	宿営地 着		

11月9日(水)の活動予定

コール	行動名	時刻	活動内容等	車両
J101	ルートチェック (J1) () 先行)			
J102	ルートチェック (J2) () 先行)			
J103	ルートチェック (J1-2) () 先行)			
J*	現地偵察(マジット・ヒラール) (8次班への整備中隊申し送り)	別示	宿営地 発 マジット 通過 ヒラール 通過 宿営地 着	LAV(O)×5
J201	ORF(A)			
J202	ORF(B)			
86*	疫務要員配置	0530- 1130- 1830-	宿営地～運河要員位置～宿営地	
59	精製教育	1800～1800	7次班第3夜出陣前教育	
S11*	警 衛		警 衛	WAPC(O)×2 LAV (O)×3 高機 (O)×1 中機 (O)×1

1月9日(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S12☆	浄水活動(運河)	0730~1200	大量送水システム点検・運転	LAV(H)×1
S13a	宿営地内工事、作業	0800~1200	宿営地放水	
S13b		0800~1600	ゴミ回収	
S13c		0800~1600	尿尿汲み取り	
S13d		0800~1600	冷凍コンテナメンテナンス	
S13e		0800~1600	産業廃棄物処理	
S15		群主力の行動	0720~0730	曹友会降旗引継式
		0800~0810	群朝礼	
		0810~1800	宿営地内活動	
S16	空中監視活動	9日 0730 ~ 10日 0730	空中監視活動	

1月9日(水)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・8次群偵察訓練 ・7、8次群銃具回収・交付 ・9次群コンテナキーパー整備教育 ・WACG視察対応(CV視察) ・#11戦力回復輸送支援 ・装備品等後送準備 (回収・洗浄・検数及び梱包) 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議への出席 ・空路輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・ミーティング等参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

第8次イラク復興支援群



- ・業務申し受け
- ・CV偵察訓練

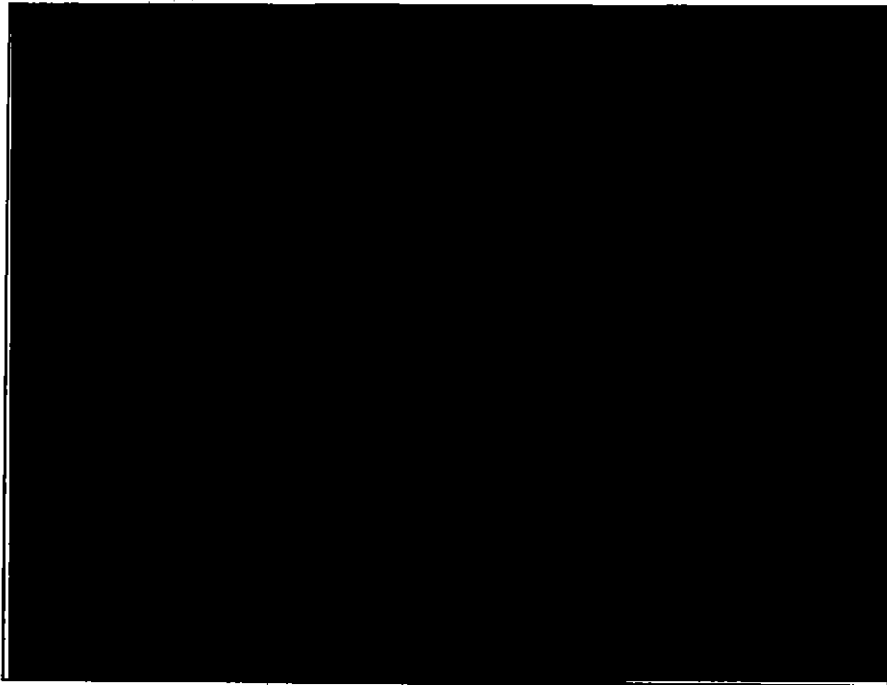
○ 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 ○ 警備態勢: [REDACTED]
 ○ 群長指導事項

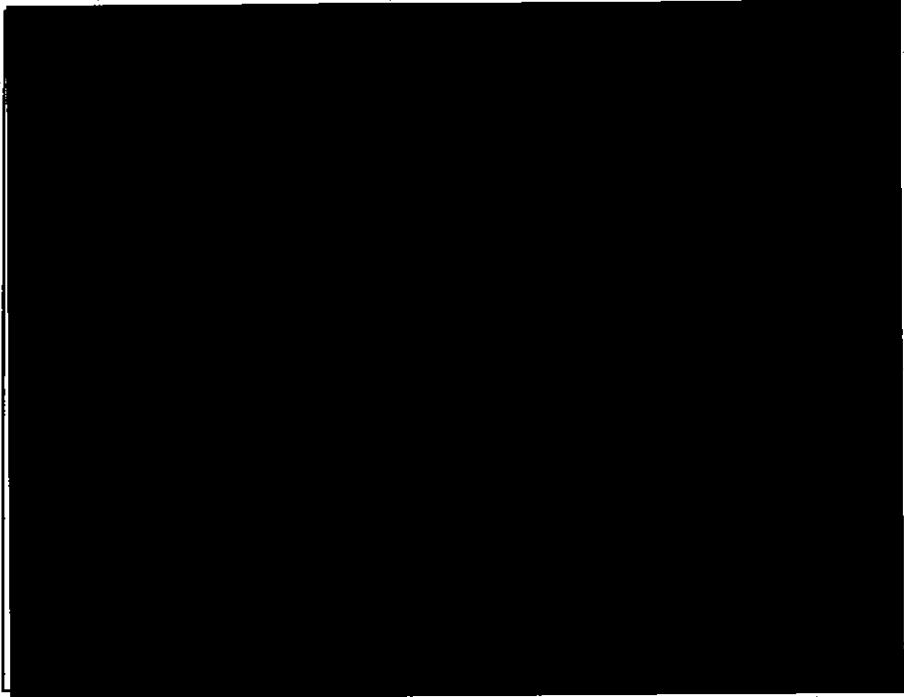
一(昨夜の事案(宿営地外着弾事案)に関して)我々は、こういう環境にいる事を再認識し、しっかり対応しなければならない。昨夜、色々な事案が同時に発生していたり [REDACTED] であるといった見方があった。事実関係をしっかり調べて、関連性がないならば、その旨を確実に報告せよ。
 一これまでの分析結果から、夜間の事案は、屋間に関連する可能性は限りなく少ないと判断する。本日のJ任務は、十分に注意しながら、予定通りに実施する。引き続き、JAM(特に“はねっかえり”)が、屋間に何を行うのか? [REDACTED] 等をしっかり調査せよ。
 一本日の訪問者対応については、常日頃の基礎動作に基づき、淡々と実施せよ。

○ 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 ○ 警備態勢: [REDACTED]
 ○ 群長指導事項

一(昨日の宿営地外着弾事案に関して)我々としては、整齊と対応できたと思う。7次・8次両群及び業支隊ともに貴重な経験をした。今後の緊張感を保つ上である意味、いい薬であったと思う。今後、情勢分析をしっかりやっていく必要がある。ひとつは、我々を取り巻く治安情勢の変化、もう一つは、JAM”はねっかえり”等の動きである。特にJAMとIPとの対立等によく注目し、調査してもらいたい。ちょうど部隊交代の時期であり、陸幕PJにおいても [REDACTED] 示唆が出ている。我々も現地でこれに資する分析を行い、本邦と共通の認識に立つ必要がある。
 一夜間に事案が発生して、すぐに活動自粛する事は、ある意味で簡単なことだが、いったん自粛後に、活動再開するには、自ら課したハードルを高めてしまう結果となる。その時々に応じて、状況判断して活動を行うことが重要である。
 一西部方面総監は、貴重な経験を積み、とても満足して帰られた。引き続き、部隊交代をしっかりやったいこう。

  <div style="text-align: center;"> <p>バグダッドLO日々業務報告(11月8日1900)</p> </div>	
区分	内 容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 特記事項(2) 参照 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED] ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	(1) [REDACTED] (2) [REDACTED]
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし





バグダッド日誌 (11月8日)

○ 部隊符号

- ・ 最近、迷彩服の着こなしも板についたと勝手に自負していた、私ですが、近頃米軍が実施している作戦に関して、「作戦図を十分理解していない」ことに気がきました。
- ・ 参考資料を宿舎で読み、いざ夜勤へ上番。まだ、作戦に関して話をできるレベルではないのに、R1曹(米軍:男性)に、つい話しかけてしまった……。

■:「この歩兵大隊は、街のこちら側に配置されているんですね？」(いいぞ、いいぞ)

R1曹:「そうですね……。」

■:「ところで、このグラフィックス(部隊符号)の符号の上についている数字は何ですか？」

R1曹:「この数字は……」(しばらく説明していたが、私の顔をみながら、話がかみ合っていないというか、この人はどうやらそういうレベルではないことに気付いた模様。)

- ・ その後、R1曹は、この箱の意味は……と、ずっつと丁寧に部隊符号、作戦図について教えてくれました。アメリカ軍人の誠実さを感じると共に、陸自学校への入校を心に誓いました。(空自に戻れるのでしょうか…)

○ 管制塔は…

- ・ BIAPの管制塔の研修について、管制塔勤務の米空軍部隊の曹長(女性)と調整を実施中のこと。
- ・ 研修要領について調整しているが、一つ不安が…

■:「管制塔って、BIAOに一カ所だけ…？ですかね？」

米軍:「一カ所だけですよ。」







■:「こんな形した…(身振りで手振りで確認) あれですかね？」


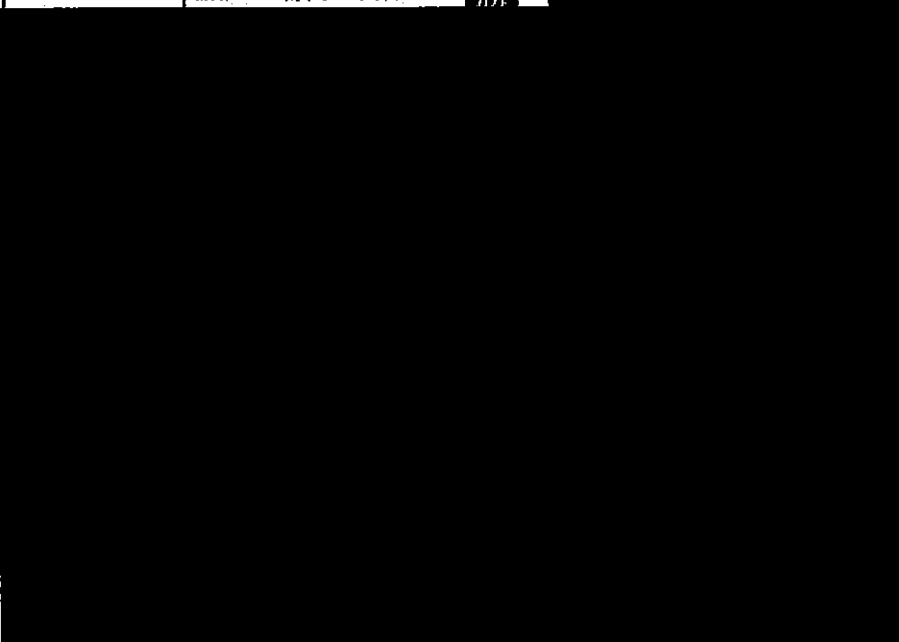
米軍:「私がエスコートするから、大丈夫。」

■:「よろしくお願いします！」

○ 国際貢献活動の統合運用

- ・ 陸上部隊の運用に関する理解が不足する空自LOと空軍の施設に関する理解が不足する陸自LO……、この状況に、海軍情報に加わると……国際貢献活動における「統合の道は険しい」と実感する今日この頃でした。

 ●	
バスラLO日々業務報告(11月8日1900)	
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港  (警戒態勢): 
2 特記事項	
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びMDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集:  (3) 定例会議への出席: 司令部輔会議・夕会議、J2-J3-J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) OME(CIMIC)会議代理出席
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整 (4) J1会議代理出席
5 その他(備考)	 : 戦力回復

MND-SE管内の状況	
	

バスラ日誌 (11月8日)

1 またまた今日も朝会議で、メディアがまたまた「THE AUSTRALIAN」の記事を紹介する。「日本政府が来年半ばに南部イラクからの日本隊の撤退を計画している。これでオーストラリア部隊の撤退の道も開ける」という記事である。すかさず師団長、「しかし日本政府はまだ正式決定をしてないとも書いてあるのだから？」
私は、「その通り」とうなずくしかない。

区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし: Threat Level
2 特記事項	昨夜のIDF攻撃及びTFMサンナの対応等に関して情報収集した。總部は日本隊に報告済み。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 昨夜のIDF攻撃関連、サマーワ市内及び近郊の治安情報の収集、豪軍UAVVに関して (2) 各種業務調整等 英軍LOのサマーワ宿営地への移動関連(ヘリ)、2PARA及びAMTG-2の主要待機の掌握 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整 群長等のスミッティ訪問対応(1330-1430) (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	(1) 明日の英・豪軍等の射撃 Range1 1300-1800 2PARA(小火器) Range2 0800-1300 2PARA(小火器) Range4 1400-1500 2PARA(小火器) (2) 明日の英・豪軍等の陸自宿営地訪問 なし。

クウェート分遣班業務報告		17.11.8
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等 <input type="checkbox"/> 人員・武裝等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告:所属人員25名、事故人員0名、現在員25名、業支カンテ	<input type="checkbox"/> 天候:晴れ <input type="checkbox"/> 気温:7時:20.3℃11時:29.0℃ (直射日光下の最高気温:30.2℃)	
本日の行動		
7・8次群に対する支援	恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 8次群機熟訓練準備 <input type="checkbox"/> 7次群装具回収 <input type="checkbox"/> 8次群コンテナキヤ-整備教育	<input type="checkbox"/> WACG対応(大使夕食会、市内視察) <input type="checkbox"/> #12戦力回復輸送支援 <input type="checkbox"/> 装備品等後送準備(回収・洗浄・検数及び梱包)	
明日の予定		
7・8次群に対する支援	恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 8次群機熟訓練(射撃・通信訓練、語学訓練) <input type="checkbox"/> 7・8次群装具回収・交付 <input type="checkbox"/> 8次群コンテナキヤ-整備教育	<input type="checkbox"/> WACG対応(CV視察) <input type="checkbox"/> #11戦力回復輸送支援 <input type="checkbox"/> 装備品等後送準備(回収・洗浄・検数及び梱包)	
その他(教訓・要望事項等)		
<input type="checkbox"/> CV宿泊者(8次群1波×1名、2波×4名、3波×111名、 7次群0波×4名、2波×120名、3波×60名、 装備品検査要員×7名、10次群、6次業支×4名 計311名)		

クウェートLO日々業務報告(11月8日1900)	
区分	内容
1 警戒態勢等	警戒レベル部分引下のまま() (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署:警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報):クウェート全土「十分注意」(N/C)
2 特記事項	なし
3 本日の業務	大 使 館
	(1) 連絡調整等 WACG(訪問者)対応等 (2) 情報収集 新聞等
4 明日の予定	CFLCC
	(1) 連絡調整等 WACG(訪問者)対応等 (2) 情報収集
5 その他(備考)	

タフリアルPHC施工状況確認



タフリアルPHCの全貌が写る



準備の中、施工状況を確認する職員



施設内部の施工状況確認を行う職員

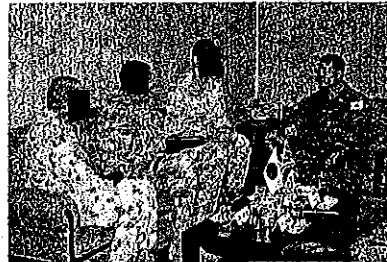


タフリアルPHC周辺で準備を行う職員

西部方面總監 林陸将 サマーワ視察



(7日)18次隊を出迎える林總監



(8日)TFM指揮官と懇談する林總監



(8日)宿舎地外活動視察(サマーワ総合病院)において病院長と会話する林總監



(8日)正装記名写真